

日本学術会議心理学・教育学委員会  
(第 26 期・第 6 回)  
議事要旨

1. 日時 令和 7 年 10 月 27 日 (月) 12 : 00 ~ 12 : 55
2. 場所 日本学術会議 5 階 5-A(1)会議室及びオンライン会議システム併用のハイブリッド開催
3. 出欠席  
現地出席者：勝野正章、坂田省吾、嶋田洋徳、広田照幸、美馬のゆり、明和政子、吉田文 (7 名)  
オンライン出席者：河原純一郎、西岡加名恵 (2 名)  
欠席者：なし (1 名)
4. 議事
  - (1) 前回議事要旨の確認
    - 前回議事要旨について確認した。
  - (2) 意思の表出の確認について
    - 第一部会に提出する報告書を検討し、下記の内容を確認した。
      1. 令和 7 年度中の公開シンポジウム及び学術フォーラム
      2. 今期に発出を予定している意思の表出
  - (3) 心理学・教育学委員会の今後について
    - 来期の委員会の在り方について意見交換を行うとともに、下記の 2 点を「心理学・教育学委員会」としての要望として出すことを決めた。
      - 心理学・教育学委員会は維持してほしい (その重要性にかんがみて、できれば心理学委員会、教育学委員会のように拡大してほしい)
      - 連携会員はこれまで同様に維持してほしい。
  - (4) 第 7 回の本委員会開催について  
来年 4 月の総会の際に開催することで合意した